

IUBS 分科会(第 25 期 第 2 回)

議事要旨

日時：令和 3 年 5 月 6 日(木)10:00-11:00

場所：オンライン会議(Zoom)

出席者(敬称略)：武田洋幸、三村徹郎、窪川かおる、高田まゆら、西田治文、村上哲明、渡辺京子

欠席者：吉田丈人

議題

1. IUBS 理事会報告
2. 第 34 回 IUBS 総会 (GA)の日本開催準備について
3. その他

配付資料

1. IUBS 活動メモ.docx
2. IYBSSD 提案最終.pdf

議事

1. IUBS 理事会報告(村上哲明より)

・理事会では、第 34 回 IUBS 総会の開催場所や日程について議論された。場所の候補は中央大学後楽園キャンパス。日程の第一候補は 2023 年 3 月。他の日程候補はクリスマス休暇～正月の間。開催場所候補である中央大学の予定を確認する必要がある。

2. 第 34 回 IUBS 総会 (GA)の日本開催準備について

・開催場所は中央大学で決定した。日程の第 1 候補は 2023 年 3 月 10 日(金)～12 日(日)。この日程の場合、2021 年度内に場所の仮押さえ申請を行う必要がある。西田治文が中央大学へ申請予定(申請は 2021 年 10 月から開始)。申請時に必要な情報は、日程や使用教室の目安。

・開催資金の確保について。中央大学から補助金あり(参加者 200 名で 15 万円、400 名で 30 万円程度)。中央大学の施設や道具(ポスター発表用パネルなど)の貸し出しは無料。IUBS からは 100 万円ほど。エクスクーションはあるときとないときがあるが、基本的に自腹。プログラムがある程度固まったら適切な助成金を探す。以下のページが検索時に役立つそう。

助成財団センター

<http://www.jfc.or.jp/>

- ・プログラム検討

各学会から IUBS と親和性の高いシンポジウムを提案してもらおう。各学会の担当者は以下の通り。動物学会：武田洋幸、植物学会：三村徹郎、分類学会連合：村上哲明、生態学会：吉田丈人、菌類学会を含む農学系学会：渡辺京子、IUGS：西田。後日過去の総会の資料を西田から送付予定。IUBS の基本テーマである「教育・環境・生物多様性・総合（統合）」を意識してもらえるとよい。

IUBS としてのメインシンポジウムも考える必要がある。IUBS サイエнтиフィックプログラムの報告会もシンポジウムの 1 つになるのでは。

参考：前回ノルウェーでの 100 周年記念総会 HP

<https://www.iubs100years.org/33rd-ga>

- ・シンポジウムのプログラムは本分科会メンバー全員で作成することとするが、その都度分科会を開催するのではなくメール会議や西田がオンライン会議を立ち上げる等して対応する。

- ・次回までに各学会からのシンポジウムの原案が出されることが望ましい。

3. その他

- ・ISC Science in Exile Project について（配付資料参照）

基礎科学に関する学術情報（図書や博物館標本など）の保全に関するプロジェクト。IUBS にも協力要請が来ている。これに関するシンポジウムも開催できるのでは。

- ・IYBSSD に関する新しい分科会の提案について（配付資料参照）

関連分科会として第 2 部からは IUBS が指名された。これに関するシンポジウムも開催できるのでは。

以上